

2024年2月7日

イオンスマートテクノロジー株式会社

イオングループのデジタルシフトの更なる加速
TiDB の導入を視野に、PingCAP 社と提携・共同検証開始

イオンスマートテクノロジー株式会社（代表取締役社長：羽生 有希、以下 当社）は、システムのクラウドネイティブ/DX 化のため、PingCAP 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：Eric Han、以下 PingCAP）の提供する NewSQL データベース「TiDB」の導入を視野に、PingCAP 社と提携・共同検証を開始することをお知らせいたします。



※写真左からイオンスマートテクノロジー CTO 山崎賢、PingCAP 社 代表取締役社長 Eric Han 氏

当社は、テックカンパニー化を加速するため、組織改革だけでなく、クラウドネイティブ製品の積極活用を図ってまいりました。本検証では、更なるクラウドネイティブ/DX 化に対応するため、TiDB Cloud と提携し、データベース分野でもクラウドネイティブ製品の活用を進めてまいります。

イオンスマートテクノロジーでは、膨大なデータに基づいてお客さまを理解し、価値を提供する取り組みを最先端のデータサイエンスの力で実現することを目標としています。グループの事業は多岐に渡り、全体ではペタバイト以上の「買物」や「生活」に関わるデータが毎日発生し、蓄積されています。最新の DX 技術を駆使し、お客さまにより良い購買サービスを届け、従業員には圧倒的な作業の効率化を提供することを当社の使命としております。

DX 推進プロジェクトにおいては、膨大かつ重要なデータを取り扱うビジネスの根幹でもある基幹システムを進化させることが必要不可欠であり、データの取り扱いが今後のビジネスのアジリティに直結します。

データベース業界においても最先端の技術である TiDB を提供する PingCAP 社との提携・共同検証は、TiDB の分散型アーキテクチャによる水平方向の拡張性や強力な一貫性、HTAP (ハイブリッドトランザクション/分析処理) 機能などのソリューションを生み、今後イオングループの更なる成長エンジンとなることを期待しています。

■TiDB と PingCAP について

PingCAP が開発した TiDB は、世界 1600 社以上の商用環境で使用されている、最も人気のあるオープンソースデータベースプロジェクトの 1 つです。TiDB は、MySQL 互換の分散データベースとして、高い拡張性やリアルタイム分析の機能を備えています。また、ソフトウェアだけでなくフルマネージドサービスとしても製品提供しています。

以上

